

2009年4月1日

2009年度新入社員に対する挨拶（要旨）

社長 廣瀬 博

現在、当社はサウジアラビアにおける世界最大級の石油精製・石油化学統合コンビナート事業計画（「ラービグ計画」）を、全社をあげて遂行するとともに、高分子有機 EL やエネルギー関連部材、ライフサイエンス分野など、将来の成長への布石ともいべき取り組みを着々と進めている。世界同時不況の下、大変厳しい経済情勢に直面しているが、これをチャンスに変え、グローバルカンパニーとしてのさらなる飛躍に向け、一緒に取り組んでいきたい。皆さんには3つのことを望みたい。

「社会から信頼される人になる」こと

400年の歴史を有する住友の事業精神の一つに、「自利利他公私一如」というものがある。これは、住友の事業は、自身を利するとともに、国家を利し、社会を利する事業でなければならない、という志を表すものである。煙害対策のために肥料を製造する会社として誕生した当社は、その精神をDNAとして育みながら、社会の持続的発展に寄与することを実践してきた。CSRへの高い意識を持って仕事に取り組み、社会の信頼に応え、正直かつ誠実に行動されることをお願いしたい。

「夢を持って、自らを向上させる努力を続ける」こと

新しい価値を創造し、人類社会の発展に貢献していくという当社の使命を実現するためには、社員各人の強い意志や実行力、加えて能力向上のために常に「学ぶ」という心掛けが大切だ。学び向上していくとする原動力は、「夢」を持って仕事に取り組むことである。「夢」を持ち、その実現のために常に挑戦を続け、自分を磨いていくことを心掛けていただきたい。

「グローバルな視野を持って仕事に取り組む」こと

グローバル化の進行により、海外で活躍する機会や、異なる文化・価値観を持つ人々と共に仕事をすることが、従来以上に広がっており、グローバルな視野を持って仕事をしていただきたい。異なった考え方や文化を持つ人々とのコミュニケーションでは、自分の考えを率直に伝えるとともに、相手の意見に耳を傾け、互いに理解し合うことが重要だ。住友化学グループの発展を支えるグローバル人材として成長してほしい。

以上

【ご参考】

入社式：本社（東京）にて 11時00分から

新入社員数：140名